

野田ロータリークラブ週報

第2713回例会 (9月9日)

第2706号 2013.9.30 発行

会 長：伊 藤 義 雄

会長I/外：染 谷 栄

副 会 長：中 野 祐三郎

幹 事：栗 林 徹

副 幹 事：岡 安 誠 人

■発行責任者：小森谷 渉

■創 立：昭和31年5月 ■例会日：毎週月曜日 PM12:30～13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(樺のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



2013-2014年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 挨 拶



中 野 祐三郎 副会長

先週、ガバナー公式訪問が無事終了しました。皆様、お疲れ様でした。1番緊張されていたのは、伊藤会長と栗林幹事で、今年の方針が決まる年度最初の大仕事を無事終えられて、お二人ともホッとされていることと存じます。会長・幹事、本当にお疲れ様でした。

その公式訪問の最中に空や大気が尋常ならざる景色になりまして、サイレンなども鳴り何か起こったなと思案しておりましたところ、皆様ご存じのように当地野田市が竜巻に襲われました。急

遽、早退された古谷光裕会員のお宅でも、お寺の本堂屋根や大切にされていた梅の古木などに甚大な被害を受けられました。野田市では、重傷を受けたけが人の報告こそ見られないものの家屋の全壊が8軒、半壊が4軒あり、屋根や塀や庭木の被害多数、停電も広い範囲で起こりました。古谷会員を初めとして被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

話は変わりまして、日曜日の早朝には、2020年夏季五輪の開催地が東京に決定したというビッグニュースが飛び込んできました。スポーツの振興や経済の活性化が期待されるところです。

第2713回例会

点 鐘 中野祐三郎 副会長
司 会 浅野 泰泉 会員
ソ ン グ 我等の生業

ビジター



湘南RC 薄井 彰子 様

(8月26日分)

前々回訂正 (90.00%)

(前々回欠席7名中メーカー2名)

古谷 尊生 会員 9/ 1 ローター情報研修

宇佐見義夫 会員 8/25 米山記念奨学会セミナー



御結婚祝い



古山 隆志 会員(9月15日)

ニコニコボックス

栗林 徹 会員

ガバナー公式訪問無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

村上 奈美 会員

昨年度の皆出席の皆様へ記念品をお渡ししました。皆様ご協力ありがとうございました。

古山 隆志 会員

結婚祝いありがとうございました。

早退 1名

出席 今回分(9月9日分)
会員52名中33名出席 (63.46%)

幹事報告

栗林 徹 幹事



・第26期竜王戦野田市実行委員会より(野田RCは実行委員) 発会式 総会の案内(既開催)日程の案内も届いています。

- ・野田青年会議所「2013オーバーナイトウォーク NODA～明日に向かって絆をつなごう」開催の際の後援御礼状が届きました。
- ・公益財団法人 米山梅吉記念館より賛助会入会のお願いが届いています。詳しくは事務局まで 秋季例祭の案内9/14(土)の案内も
- ・平成25年度「赤い羽根募金」カード、バッジ募金・コイン募金申込書が届いています。詳しくは事務局まで
- ・“おひさまといっしょに”実行委員会より第39回開催案内が届いています。
- ・関口ガバナーより過日の公式訪問を大変有意義終えることができました。お礼状が届いています。
- ・本日例会終了後理事会を行います。

委員会報告

親睦活動委員会
古山 隆志 会員



13分区親睦ゴルフコンペご案内

日時 10月9日(水) 8:30集合
場所 千葉CC 川間コース
(スタート西、南共9:10～5組計10組)
会費 ¥8,000(パーティー、賞品代)
(プレー費は各自負担
概算¥13,300プレーフィ税込み)

パーティー会場 クラブハウス内で行います。

卓話

「俳句について」

高梨昇一郎 会員



高梨昇一郎



前年度の古谷会長さんが例会の会長挨拶の最後に、自作の俳句を披露していただいたお蔭で、「俳句」というものが会員の皆さんにとって、大変身近な存在になった気がいたします。

俳句を作ってみたいと思うようになった方もおられるのではないかと考えております。

私としては、俳句の魅力を解っていただける良い機会が巡って来たのではないかと喜んでおります。

先週のガバナー訪問の際に、俳句同好会立ち上げの構想について、つい口を滑らしてしまいましたが、これには訳がありまして、皆さんの前で発表してしまったからには、もうあとには引けないと自分自身を追い詰めるためのものでした。

同好会を運営して行くことは、「言うは易く行は難い」と思っており、なかなか決心がつかなかったからです。

さて、同好会の結成のことにつきましては、最後に触れさせていただくとしまして、まずは今日のテーマ「俳句」についてお話しをしましょう。



「俳句俳句と言うけれどそんなに面白いものかよ。」とおっしゃる方もいらっしゃると思いますが、今日は、紋切り型の俳句入門の解説ではなく、別添の俳句に関する記事をご覧くださいながら、少しでも俳句に興味を持っていただけるよう、平易に話を進めてまいりたいと思っております。

まず、女優の戸田菜穂さんのコラムですが、ここには俳句のエッセンスが詰め込まれ、よく表現されていて、おぼろげながら俳句というものの輪郭を掴んでいただけるのではないかと思います。

例えば、文中にある「こんなに短いポエムで、人を感動させる。究極の世界です。」とか「いい景色、ここで一句は苦手。かつて見た情景や感動を振り返って言葉をそぎ落とし、五七五に盛り込む。」とか、「長い映画みたいな余韻がある句を目指す。」という言葉には俳句の真髄に触れる思いがし、強い共感を覚えます。

戸田さんは、ご存知の方も多いと思いますが、現代劇、時代劇のどちらでも活躍されている、清楚な女優さんです。余談ですが、ほかに俳句の好きな女優さんとしては、富士真奈美、吉行和子さん、そして亡くなった岸田今日子さんなどがいます。

戸田さんは「日記代わりにお勧めです。」とか、「その時々じゃなければ詠めない句がある。」と言っておられますが、四季を持つ日本ならではの美しい自然の変化、そしてそこに住む人々の季節ごとの微笑ましい営みは、俳句にとって申し分のない題材であり、日記代わりに俳句が出来たら、それは最高だと思います。

次に、角川春樹氏の「魂の一行詩」見てみましょう。

ここに載っている句は、まさに今の句の俳句であります。フレッシュな感覚に満ちた句ばかりです。

私などには、足元にも及ばない秀句ばかりであります。私もいつかはこのような句が作れるようにと思いつつ、日夜私なりに精進しているところであります。

このような優れた句には人の心を揺り動かす不思議な力があります。このような俳句が作れたらどんなに心が満たされるかといつも考えております。

このような句を目指して俳句を始めてみたいという方が現れることを期待しております。

今日は、**俳句の歴史**については、割愛させていただきますが、最後に**俳句のルール**ともいべき「約束事」をお話ししておきます。

- ①五七五が基本形であること。しかし、字余りでも、七七五でも絶対ダメというものではない。
- ②季語を入れなければならない。無季の句もないわけではないがお奨めはできない。
- ③切れ字という俳句特有の言葉がある。や、かな、けり など。

以上で私の卓話を終了させていただきますが、最後に、この野田ロータリークラブには、佐野浩平さんという私の遙か上を行く俳句の達人がおられます。

そこで、冒頭に申しあげましたように、佐野さんに主導していただき、私もお手伝いさせていただきますが、当クラブに俳句同好会を作るといのはいかがでしょうか。

先日お見えになった関口ガバナーも自クラブの川柳同好会で川柳を楽しんでおられるとのことですし、親睦活動を重視しておられるガバナーの意向にも沿うことが出来るものと考えます。

魅力に満ちた俳句の世界の扉を、多くの方が叩いて下さることを期待しまして、終わります。

(丁)

3 3版 読売新聞(夕刊) 2013年(平成25年)8月17日

日記代わりに五七五



女優・戸田菜穂さん(39)の趣味は俳句だ。日常や旅先で受けた刺激を、五七五で表す。「こんな短いポエムで、人を感動させる。究極の世界です」

小学校高学年の頃の授業で、俳句がクラス投票で1位になりうれしくて、俳句や詩を詠み始めた。24歳からは月1回、句会に参加し、2010年には単著で俳句本を出版した。

「いい景色こそ一句」というのは苦手。かつて見た情景も感動を振り返って言葉をもぎ落とし、五七五に盛り込む。恋愛から食べ物までテーマは様々だ。

戸田 菜穂さん



自信作は「囀の最後」の聲が聞こえたおんな。「頭の中で感覚が結びついて、ぴかっとくるような気持ちいい」という。

「長い映画みたいな余韻がある向き目指す。1歳になる息女の手育ち中だが、少し落ち着いたら、手育ちの喜びを詠みみたいと思

っている。その時々じゃないと詠めない句がある。日記代わりにお勧めです」
(文・鶴田裕介 写真・前田尚紀)

滴りや大地にいら始まりぬ
角川 春樹

六月に結社の人たちと吟行句会を行った。右の句は鎌倉の切通しを詠んだ作品だが、現実の景から触発されて、別の世界を創り上げた。同じ素材の囀目吟であっても、作者の発見とは何か? 見たもの感じなどの報告では、詩にはならない。芭蕉の句の大半は、作者にとっての「理想の景」であって、単なる写実・写生ではない。それ故に、芭蕉の句は時代を超越して窺見され続けてきた。

【特選】

白鳥座を眠らせてゐる夜のテール
中尾 公彦

〈講評〉「白鳥座を眠らせてゐる」の措辞が抜群。「一塵」の美しい世界を詠った。

魂の一行詩

吟行句での発見とは

- アイスクリーム富士屋ホテルの銀の匙
鈴木 葉子
- 〈講評〉この句の眼目は、類想の名門ホテルの固有名詞を効かせた所にある。秀吟。
- 囀切や日暮ほのかに紅残す
杉林 秀雄
- 〈講評〉「日暮ほのかに紅残す」の構構が鮮明。この句も「理想の景」を構った作品。
- 【秀逸】
- 名画座の自販機で買ふバリ上
浅井 君枝
- 斯く生き斯く詠むをり夫の川
稲垣 文
- 晴ればれと夜海昏れゆく筈笛
松永 富士見
- 流燈や終着駅は始発駅
新井 知子
- 万緑や貴船に美しき鶴の菓子
大友 盛男

毎月1回掲載。はがき1枚に1句、住所、氏名、電話番号を明記。〒103・8601 日本橋郵便局留 読売新聞「魂の一行詩」係。メールtamashii@yomiuri.com。

* 投句募集



野田RC理事会議事録		会長	伊藤 義雄		
開催日時	平成25年9月9日(月)				
開催場所	樺のホール 5F				
号	議 題	承認	否決		
1.	古谷 光裕 会員 見舞金 慶弔規定 第5条により 30,000円	○			
2.	新入会員の配属 関田 憲司 会員 出席委員会 田中 秀和 会員 社会奉仕委員会	○			
3.	地区大会 バスの手配 北斗観光予約	○			
4.	職場訪問について 日 時 平成25年10月7日(月) 訪問先 (株)ピアノプラザ 本社	○			
5.	その他				

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
9月30日(月)	会員卓話 田中 鐘一 会員	10月14日(月)	休日(体育の日)
10月 7日(月)	職場訪問 (株)ピアノプラザ本社	10月21日(月)	